

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成28年5月16日

【会社名】 ニプロ株式会社

【英訳名】 NIPRO CORPORATION

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 佐野嘉彦

【本店の所在の場所】 大阪市北区本庄西3丁目9番3号

【電話番号】 大阪06(6372)2331(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役経営企画本部長 余語岳仁

【最寄りの連絡場所】 大阪市北区本庄西3丁目9番3号

【電話番号】 大阪06(6372)2331(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役経営企画本部長 余語岳仁

【縦覧に供する場所】 ニプロ株式会社 医療システム営業部
(東京都文京区本郷4丁目3番4号)
株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

連結会社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生したため、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

1 為替差損の計上

(1) 当該事象の発生日

平成28年5月12日（取締役会決議日）

(2) 当該事象の内容

外国為替市場の変動により、為替差損を営業外費用に計上いたしました。

(3) 当該事象の連結損益に与える影響額

当該事象につきまして、第63期（平成28年3月期）の連結決算において、営業外費用の「為替差損」として7,181百万円を計上いたしました。

2 関係会社株式売却益の計上

(1) 当該事象の発生日

平成28年5月12日（取締役会決議日）

(2) 当該事象の内容

当社の連結子会社であるニプロダイアグノスティクス, Inc.の発行済全株式を中国のSinocare Groupに譲渡したことにより、関係会社株式売却益を特別利益に計上いたしました。

(3) 当該事象の連結損益に与える影響額

当該事象につきまして、第63期（平成28年3月期）の連結決算において、特別利益の「関係会社株式売却益」として、14,072百万円を計上いたしました。